

当社では、パワーライトを使用して、さまざまな農作物を栽培した事例を蓄積しており、データブックとしてまとめています。（計264ページ）



1. 基礎試験 山梨農業技術研究所
  - (a) 各種お嬢改良資材の諸性質と苺の生育に及ぼす影響（山梨県）
  - (b) 山梨県産鉱物（ゴールドライト）利用に於ける、農作物の品質安定向上に関する研究（山梨県）
2. 水稲 計8種の試験成績書等を掲載
3. 蔬菜 計57種類の試験成績書等を掲載
4. 果樹及び林業 計14種類の試験成績書等を掲載
5. 畑作 計17種類の試験成績書等を掲載



100%自然の『ちから』で環境を取り戻す・・・



株式会社コアライト (COALITE Inc.)  
 〒963-8061 福島県郡山市富久山町福原字東苗内37-1  
 TEL 024-983-0471 FAX 024-983-0472



## ● 独占素材 “GOLDLITE® (ゴールドライト)”

ゴールドライトは、石英、長石、黒雲母、白雲母、絹雲母、緑泥石、方解石など多様なミネラルを主成分としており、日本では、四万十帯と秩父帯が交差する地域で産出されます。

このゴールドライトは、太古の昔に命を終えた動植物や魚介類、藻類などが堆積され、それが数億年もの長い年月をかけて微生物によって分解、発酵を繰り返してできた、最終生成物から抽出された物質です。

世界でも限られた場所にしか埋蔵されていない極めて貴重な鉱物であり、大自然が生み出したミネラル、アミノ酸を含む有機物と結合する最高品質の触媒反応素材です。



鉱山



原石



碎石



パウダー



## ● ゴールドライトの化学・物理的特性

ゴールドライトは、石灰質や雲母質の鉱物を多く含み、多孔質な鉱物骨格を有しています。そのため、通気性、透水性だけでなく、陽イオン交換容量の大きな材料となっています。

可給態リン酸の値も高く、作物生育に必要な必須10元素も含まれています。

更に特異な特性として、優れた遠赤外線放射性能があり、植物体に吸収されやすい4~14μmの遠赤外線(育成光線)を放射します。

「活性薬石」とも言われ、作物栽培にとって他にはない特性です。



化学分析結果		数値
項目		
pH(V/V 1.5) 酸度		6.80
陽イオン交換容量 (meq/100g)		48.32
アンモニウム窒素 (w.NH <sub>4</sub> -N) (mg/kg)		N.D
塩基飽和度 (DBS) (%)		69.4
硝酸態窒素 (w.NO <sub>3</sub> -N) (mg/kg)		N.D
リン酸 (w. <sub>AV</sub> .P <sub>2</sub> O <sub>3</sub> ) (mg/kg)		25.82
w.Ex-Cations (Cmd <sup>2</sup> / kg)	K (カリウム)	0.51
	Ca (カルシウム)	9.78
	Mg (マグネシウム)	2.38
	Na (ナトリウム)	5.59

物理分析結果		数値
項目		
高密度 (含水) w.BD(Mg/m <sup>2</sup> )		0.96
高密度 (乾燥) d.BD(Mg/m <sup>2</sup> )		0.98
粒子密度PD(Mg/m <sup>2</sup> )		2.82
含水量 (w.Moi) (%)		12.51
有機物 (d.OM) (%)		5.07
透水・通気性 (10k a p)	Vs 固相	33.33
	Vw 液相	31.96
	Va 標準気(空気)	34.71
電気伝導率EC (ds/m)		0.05



## 最適な育成環境を構築する

当社は、ゴールドライトをベースに農作物向け土壌改良剤「パワーライト」ブランドを確立しました。

パワーライトは、土壌に養分を与えようという肥料の概念を越えて、その土地の最適な育成環境を構築する働きを持っています。

● パワーライトはバクテリアのエサになる

土壌環境は、地域や土地によって異なります。

それは土地ごとのバクテリアの特性が異なることも原因のひとつです。

パワーライトが周辺のバクテリアのエサとなることで、土壌がバクテリア(自然)の力で改良され、栄養豊富な土壌として構築されていくのです。

● パワーライトは土壌の呼吸をサポートします

豊かな農作物を育てるために、土壌内での酸素量は欠かせません。

日光があたると、ゴールドライト内のチタンと希元素類が反応して、OHラジカルが発生して溶存酸素となるので、『土の呼吸』をサポートします。

## パワーライトの適適用効果

- 多孔質の為「通気性・保水性・保肥力」を保持し、土壌の軟土性を高める。
- 土壌の保水力の増強、固結防止、乾燥防止に役立つ。
- ミネラルバランスが良く、冷害・病害虫に強い作物環境を作る。
- 酸性土壌の塩基障害を解消し、弱アルカリ性への改善を図る。
- 日照不足・低温時に速効的な施用対策となる。
- 有機物の腐敗・熟成を促進させる。
- 殺菌、殺虫、防草の農業効果を向上させる。
- 花卉・野菜等の育成に効果がある。

パワーライトはその品質、効果が認められ、多くの用途に使用されています。

### 成分表(分析例%)

成分	ケイ素	鉄	カリウム	マグネシウム	カルシウム	ソーダ	チタン	リン
%	89.03	6.37	2.88	2.87	2.0	1.74	0.72	0.7
成分	マンガ	硼素	その他	水分	PH(粒)	PH(粉)		
%	0.22	0.02	微量	0.44	7.0	7.4		

## パワーライトの特別加工例

ゴールドライトを糖蜜で固めた土壌改良剤や、特殊な乳酸菌とブレンドしたペレットなど、用途に合わせてさまざまな加工が可能です。



大粒 (対象: 農地)



小粒 (対象: 芝など)



特殊ペレット (例)

## 商品シリーズ

野菜用肥料 住友商事納品用 土壌改良用 ゴルフ場専用肥料



### 作物別標準使用法 (使用量は1,000㎡あたり)

水	稲	本	田	元肥と共に60kg、追肥と共に20kg使用	
本	体	播	種	(1回目)播種時に(坪)あたり400g(7日前100g使用)	
		野	菜	種	元肥と共に60~80kg使用
		果	菜	種	元肥と共に100~140kg、追肥と共に適時20kgまで使用
		根	菜	種	元肥と共に80~100kg、追肥と共に20kg使用
		イ	モ	種	植込前肥料と共に80~100kg、追肥と共に40kg使用
草	地	ネ	ギ	種	元肥期に10アール当たり80~100kg使用
		豆	種	元肥と共に80~100kg、追肥と共に20kg使用	
		仮	植	床	仮植直後3.3㎡(坪)当たり300g、定植一週間前200g使用
		本	本	床	元肥と共に80~100kg、マルチ前に40kgを表層に使用
		果	樹		元肥と共に100~140kg、追肥と共に60kg使用
		牧	草	地	元肥と共に60~100kg、追肥と共に20kg使用